

セッション名	セッションテーマ	システム登録番号	演題名	発表日	セッション時間	部屋名
シンポジウム	消化器発がんのゲノム・エピゲノム異常研究の最前線	10057	反復配列におけるエピジェネティック異常をバイオマーカーとしたfield defectの評価	6月28日(金)	8:40~10:00	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10065	ゲノム解析研究を基にしたARID1A変異消化器癌に対する標的治療法の開発			
		10064	Homogeneity range of DNA methylation leads to a new predictive biomarker to predict recurrence			
		10104	胃癌のゲノム研究の最前線とJMCC研究から同定した新規ARID2遺伝子SNPの胃癌との関連について			
		10060	潰瘍性大腸炎に合併する大腸癌における遺伝子変異プロファイルの特徴			
		10115	リンチ症候群を疑う症例におけるバリエーション同定と特徴			
		10066	大腸上皮特異的転写活性配列を応用した新規大腸癌発癌マウスモデルの確立と発癌関連遺伝子の機能解析			
パネルディスカッション	病態に応じた低侵襲がん治療の工夫	10005	胸部食道癌に対し予防的頸部リンパ節郭清は全例に必要か	6月27日(木)	14:30~15:40	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10093	食道・胃接合部癌、上部胃癌に対する低侵襲・機能温存手術への取り組み			
		10114	病態に応じた低侵襲がん治療の工夫；高齢者早期胃癌に対して			
		10106	外科的治療が必要な超高齢大腸癌患者に対するReduced port surgery			
		10128	下部進行直腸癌の病態に応じた低侵襲がん治療の試み			
		10087	当院における肝細胞癌に対する重粒子線治療の検討			
		10112	低侵襲抗がん剤治療の工夫			
ワークショップ 1-1	がん治療抵抗性の克服：基礎と臨床	10032	抗癌剤耐性を示す肝癌幹細胞におけるRAB3Bの特性	6月27日(木)	9:00~9:35	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10034	がん遺伝子MDM2がCHK1阻害剤の感受性低下を引き起こす分子機構			
		10067	食道癌における術前化学療法症例による免疫微小環境の変化			
		10105	腫瘍促進性マクロファージのフロントを標的として腫瘍免疫を制御する			
		10123	ストローマ由来細胞外小胞による胃がん治療抵抗性メカニズムの解明			
ワークショップ 1-2	がん治療抵抗性の克服：基礎と臨床	10122	食道扁平上皮癌におけるtumor-initiating cellを標的とした治療抵抗性克服の試み	6月27日(木)	9:35~10:10	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10050	HIKESHI発現と大腸癌の温熱感受性に関する検討			
		10069	右側結腸癌に対する抗EGFR抗体薬の治療抵抗性と腫瘍内のAmphiregulin, Epiregulinの発現量との関連性の検討			
		10102	腺がんの抗がん剤耐性、浸潤、幹細胞性の悪性連鎖とGSK3βの病理作用			
10037	ジェムシタビン抵抗性癌に対する薬剤感受性改善の試み PRC2-PVT1-Myc axisの抑制によるクルカミンの効果					
ワークショップ 2	AI (内視鏡・病理等) / 新たな診断法	10035	AIと超拡大内視鏡Endocytolによる、大腸内視鏡診断支援システム	6月27日(木)	13:50~14:30	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10017	AIの消化器内視鏡現場への応用について			
		10073	深層学習を活用した大腸内視鏡検査画像解析によるリアルタイム内視鏡診断支援システムの構築			
		10048	病理診断とAI、その最新の動向			
ワークショップ 3	Hypermutant腫瘍と免疫応答：基礎と臨床の最前線	10072	胃癌所属リンパ節における免疫応答の解析と今後の治療戦略	6月27日(木)	16:30~17:10	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10078	当院におけるマイクロサテライト不安定性検査とMSI-H大腸癌症例の臨床病理学的検討			
		10103	High Tumor Mutation Burdenを示す転移性大腸癌症例における免疫応答			
		10083	大腸癌におけるMSI statusと腫瘍浸潤CD8陽性リンパ球数の検討			
		10059	肺癌におけるTumor mutation burden (TMB) の腫瘍微小環境、ゲノム異常との関連			
ワークショップ 4	リキッドバイオプシーの現状と将来展望	10136	癌におけるリキッドバイオプシーの新たな展開	6月28日(金)	11:10~12:10	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10075	フコシル化α1-酸性糖蛋白質の血液バイオマーカーとしての可能性			
		10086	ctDNA Gene Panelによる標的分子の同定とDigital PCRによる血液モニタリング			
		10028	AFP産生胃癌における特異的miRNAの発現検討とリキッドバイオプシーへの展望			
		10010	局所進行大腸癌に対する化学療法後conversion surgeryと経時的網羅的遺伝子変異解析の意義			
		10051	血中大腸癌遠隔転移関連miRNAによるstageII/III大腸癌の再発予測			
		10045	Liquid biopsyの現状と将来展望: 先進治療から日常診療へ			

セッション名	セッションテーマ	システム登録番号	演題名	発表日	セッション時間	部屋名
ワークショップ 5-1	長期経過から見た Conversion surgeryの検証 (上部消化器)	10101	CT4b食道癌に対する化学放射線療法後Conversion surgeryの検討	6月28日(金)	13:20~14:10	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10063	胸部食道癌手術におけるconversion手術			
		10107	局所進行食道癌に対する手術治療介入の実際と有用性			
		10015	切除不能進行胃癌の予後因子からみたconversion surgeryの意義			
		10097	胃癌におけるConversion surgeryの検証			
		10119	Stage IV胃癌に対するConversion therapyにおける腫瘍再燃に関する検討			
ワークショップ 5-2	長期経過から見た Conversion surgeryの検証 (下部消化器・肝臓系)	10092	当科における切除不能進行大腸癌に対するConversion surgeryの現状	6月28日(金)	14:10~14:50	講演会場 (1階 多目的ホールA・B)
		10009	術前化学療法先行後に治癒切除を行ったstage IV大腸癌症例の長期成績			
		10070	生存期間の延長をめざす大腸癌肝転移に対するConversion surgery			
		10004	局所進行切除不能胃癌に対する導入化学療法と化学放射線療法によるConversion surgeryの意義			
ポスター 1	乳癌 1	10076	乳癌の異所性ACTH産生によりCushing症候群をきたした1例	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10007	病理学的Stage IIA症例に関する検討 ~T1N1症例とT2N0症例に差はあるのか?~			
		10046	乳癌術前化学療法 (FEC followed by weekly paclitaxel) のサブタイプによる有効性の検討			
		10021	エピジェネティック制御PIP薬物複合体の新規合成法確立と<i>CDH1</i>遺伝子発現に対する影響			
ポスター 2	大腸 1	10014	ピロリミタゾールポリアミドでの非特異的なグラム結合および副作用の予測	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10038	ヒドロキシル化逆転写酵素 (h T E R T) を標的としたアルキル化PDCCによる治療戦略の構築			
		10068	大腸がんの薬剤感受性におけるヒストン脱メチル化酵素KDM2Bの機能解析			
		10049	大腸癌におけるARID1A変異とPD-L1発現の検討			
		10030	血液一般検査値からの直腸癌の予後予測の試み			
ポスター 3	大腸 2	10130	ダブラフェニブ/トラメチニブ併用療法にてPRが得られ、根治手術をしえた直腸肛門部悪性黒色腫の1例	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10071	直腸癌術後局所再発に対してロボット支援下に切除した1例			
		10058	術前放射線化学療法が奏効しpCRが得られた下部直腸癌の1症例			
		10116	進行下部直腸癌に対して放射線化学療法後Watch and Waitを行っている3例			
		10054	化学放射線療法後の低位前方切除術後15年経過して吻合部が破綻した進行直腸癌の2症例			
ポスター 4	大腸 3	10040	直腸癌手術における術中内視鏡検査による吻合部評価の有用性	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10095	当科における大腸癌に対する腹腔鏡下手術の変遷			
		10096	術後の炎症状態が大腸癌開腹手術例の予後に及ぼす影響			
		10039	局所進行下部直腸癌に対する術前化学療法の有効性の検討			
		10085	大腸SM深層癌に対する内視鏡的切除後、経過観察例・手術例の検討			
ポスター 5	バイオマーカー	10126	EBV/MIN/HERII/GS/CINIによる胃癌分類とPD1/PDL1発現、染色体不安定性、メチル化異常の特徴	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10002	新規膀胱癌予後予測バイオマーカー : FAM115c			
		10025	膀胱癌病変発生におけるプロテアソーム活性上昇の必要性			
		10047	long non-coding RNA H19およびUCA1の発現変化と直腸癌の術前化学療法に対する感受性との関連			
		10108	早期がん診断法の確立及び治療効果予測バイオマーカーの開発			
ポスター 6	胃 1	10006	難治性スキルス胃癌治療抵抗性の本態解明	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10055	拒がん患者における抗CD4抗体投与後のTCRLβ/Tα変動			
		10027	胃癌細胞に対する温熱増感療法としてのHIKESHI1抑制の意義			
		10008	胃癌患者の化学療法に伴う倦怠感に対するL-カルニチンの有用性の検討			
ポスター 7	胃 2	10090	胃原発の再発多発肝転移症例に対してL-OHP肝動注併用療法によりconversion surgeryを施行した1例	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10061	術後15年目に骨転移が判明した胃癌の1例			
		10129	多発性胃神経内分分泌腫瘍に対し幽門側胃切除にて治療した1例			
		10020	胃限局性若年性ポリポシスの1例			

セッション名	セッションテーマ	システム登録番号	演題名	発表日	セッション時間	部屋名
ポスター 8	胃 3	10099	当科における高齢者胃がん症例に対する腹腔鏡下胃切除術の妥当性	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10134	二次化学療法奏効後に根治切除術をし得た根治切除不能進行胃癌の2例			
		10081	早期胃癌術後腹膜播種再発を疑った腹腔内デスマイトの1例			
		10135	家族性大腸腺腫症に合併する十二指腸病変に対する術式選択			
ポスター 9	肝胆膵 1	10003	肝癌肝移植症例におけるリンパ球半球比の意義・癌微小環境との関連	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10124	Rhoファミリー関連蛋白ARHGEF2の肝癌における予後予測因子としての有用性			
		10125	肺癌進展におけるPHGDH発現とセリン生成の意義			
		10052	膵管内乳頭粘液性腫瘍の悪性化におけるkaryopherin- α 2発現の意義			
ポスター 10	チーム医療 1	10022	肺萎縮性側索硬化症を合併した涙腺癌症例に対する緩和的放射線治療の経験	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10041	消化器癌患者の意向を尊重した看取りの場所の意思決定の現況と課題			
		10100	当科における再発・播種を有する胸腺腫の治療			
		10091	食道扁平上皮癌における組織中PD-L1発現と血清PD-L1濃度相関の検討			
ポスター 11	チーム医療 2	10109	Nivolumabを用いた治療不能進行再発胃癌の治療成績	6月27日(木)	18:10~18:40	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10110	原発不明がんにおける病態診断および治療の妥当性の検討			
		10042	チームで行う免疫関連有害事象マネジメントの実践			
		10013	栄養が化学療法へ与える影響の多角的検討			
ポスター 12	胸部	10079	消化器外科手術歴を有する肺癌切除症例の臨床的検討	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10011	肺腫瘍に対する中等度寡分割法を用いた体幹部定位放射線治療中の腫瘍体積変化・腫瘍位置変位に関する検討			
		10111	原発性肺癌におけるDelta-like 1 homolog (DLK1)の臨床的意義の検討			
		10117	多発嚢胞性病変を示したPulmonary LCDDの一例			
ポスター 13	食道	10074	食道癌・下咽頭癌 ~口腔癌との重複頻度と拾い上げ~	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10056	DCF療法が著効し化学放射線療法を施行した食道神経内分泌癌の1例			
		10077	胸腔鏡下食道切除術における腹部先行による経裂孔的中下縦隔部清術の工夫と成績			
		10053	上縦隔における食道周囲密着性結合織の検討			
		10098	当科におけるがんゲノム診療の経験とWebカンファの有用性			
ポスター 14	肝胆膵 2	10089	肝門部領域胆管癌の外科治療はどこまで積極的であるべきか	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10084	肥満合併肝細胞癌症例における手術困難性と腹腔鏡アプローチによるその克服			
		10024	術前化学療法を含む集学的治療にて完全寛解を得ている切除不能進行胃癌の2例			
		10033	当院におけるロボット支援下脾臓十二指腸切除術の治療成績			
		10026	胆管癌肉腫の1例			
ポスター 15	大腸 4	10023	大腸癌におけるABCC11タンパク発現は化学療法の効果予測可能か	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10094	家族性大腸腺腫症に対して経肛門内視鏡併用腹腔鏡下大腸全摘・回腸囊肛門吻合術を施行した2例			
		10088	PET検査および審査腹腔鏡が診断治療に有効であった大腸癌術後孤立性大網播種の1例			
		10121	術前確定診断が困難であったCrohn病合併colitic cancerの1例			
		10062	化学療法感受性の違いが顕著に認められたS状結腸癌同時性肝転移吻合部再発の一例			
ポスター 16	化学療法・診断	10131	70歳以上高齢者肺癌に対するindividual dose titrationを用いた2次治療SOXIRIの検討	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10082	FOLFOXIRI療法の容量と効果・副作用との関係			
		10118	進行・再発大腸癌に対するトリフルリジン・チピラシル塩酸塩 (TFTD) の好中球減少と治療効果			
		10133	StageIIa結腸・直腸S状部癌における予後因子として術前好中球リンパ球数比の有用性に関する検討			
		10043	大腸癌肝転移におけるFDG-PETのimaging biomarkerとしての有用性			

セッション名	セッションテーマ	システム 登録番号	演題名	発表日	セッション時間	部屋名
ポスター 17	基礎全般 1	10132	肺癌患者における血中KRASクローンモニタリングの有用性	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10019	肺癌における転移促進性mtDNA ND遺伝子変異による乳酸トランスポーターMCT4の特異的発現促進			
		10029	heat shock protein, Fam107BはGSK3βを介して大腸がん細胞の遊走性を抑制する			
		10016	mtDNA変異を標的とした腫瘍細胞の増殖に対する修飾PIポリアミドの効果			
		10036	長期経過から見た大腸癌卵巣転移に対する化学療法後手術と遺伝子変異プロファイル			
ポスター 18	基礎全般 2	10018	Ewing肉腫のEWS-FLI1融合遺伝子を標的としたアルキル化PIポリアミド化合物の開発	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10120	がんグリニカルシーケンスを用いた食道扁平上皮癌におけるTP53標的治療戦略の開発			
		10031	肥満マウスを用いたpioglitazoneの前立腺周囲脂肪細胞に対する炎症抑制効果			
		10001	子宮頸癌悪性化におけるPD-L1の促進的役割の解明とその発現制御に関する基礎的検討			
ポスター 19	乳腺 2	10080	当科における化学療法時の脱毛抑制を目的とした頭部冷却療法の成績	6月28日(金)	15:50~16:20	ポスター会場 (1階 多目的ホールC)
		10012	DCIS針生検検体におけるHER 2 検査の検討			
		10113	Olaparibの使用経験			